

空動扇

くどうせん

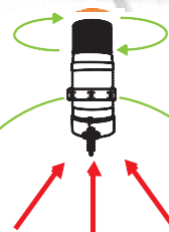


ハウス天井換気装置 / 空動扇 電源不要の自動換気装置

特徴 経済的・シンプル構造 ・細菌性病虫害の防止

- ① **経済性**: 「空動扇」は電気、バッテリーの必要ない100%無動力換気装置です。
- ② **新設・既設**を問わずどなたでも簡単に取り付けできます。
- ③ 一度取り付けるとメンテナンスはほぼ不要です。
- ④ 10坪あたり1台と導入コストもセーブできます。
- ⑤ **温度管理**: 管理形状記憶合金によるセンサーで電源のない場所でも温度調節が可能です。
- ⑥ ハウス内には微細な空気が流れ肥料から発生する有毒ガスの放出、二酸化炭素欠乏を防止。
- ⑦ **病害虫対策**: カビ等の細菌性病虫害の防止に効果的です。
- ⑧ **耐久性**: 強風時、高速回転でハウス内の空気を回転部から逃し、風害対策にもなります。
- ⑨ **作物成長**: ハウス室内環境が良くなることで農作物の生育が健全化されます。
- ⑩ 強制換気による水分不足から作物を守ります。

電気代がかからず
お得です



ハウス内の温度が上昇すると設定温度により内部弁が自動で開き、上昇気流により回転部から排熱されます。設定温度以下に下がると内部弁は再び閉まり、快適な環境が保てます。

製品仕様

材質: 本体部分: プラスチック成形
センサー部分: 形状記憶合金
本体寸法: 外径約300mm × 高さ約650mm
温度調整範囲: 0℃から40℃で自由に設定可能
設定アロウアンス: ±5℃

台風によるビニールハウス倒壊防止効果



無動力自動温度調節換気扇『空動扇』はファンの回転速度(RPM)が1300まで高まることによって無動力換気扇1台が電動モーター1/2馬力の威力を発生することになる。

このような原理で風によって無動力換気扇の開閉弁が自動で開かれてハウス内部の空気を速い速度で外部で排出させることになる。

したがって抵抗性が低くなったビニールハウスが浮き立つのを防止することで強風によりビニールが裂けるのを防止することになる。

＜一般換気扇のデメリット＞

※電機換気扇を使用する場合は台風時に誰かが待機する必要がある。

※停電時には当然使用は不可能となる。



ハウス内を病害虫から守ります



低温多湿である時またはハウス内換気が円滑に行われぬ場合、ハウス内部に空気が停滞しカビやそれらが原因となる病気が発生することになります。

しかし無動力換気扇を設置した場合ハウス内部の湿度と温度、そして植物が育つのに大変重要な役割を果たす風の流れを円滑にすることで、病害の発生予防効果が得られます。

温度の変化により微細な風の動きが生まれます。無動力換気扇がいつも作動してハウス内部の各種肥料などで排出されるガスを外部に放出させると同時に外部の新鮮な空気をハウス内部に取り入れ、常に新鮮な室内環境の維持ができます。

また、外部との接触は殆ど無い為、害虫の侵入や病原菌の進入からも大切なハウスを守ることが出来ます。

